

向かいのマンション

あそこの一室を
覗き見る事が
日課になってしまった

自分でも悪趣味
だと分かっている
けど……

カーテンも閉めずに
毎日あんな事してるの
見つけたら

誰だって覗きたく
なるだろ……

ゴッ
ゴッ……

僕もいつかは
こんな事出来るの
だろうか……

はぁ……

はぁ……

はぁ……

はぁ

はぁ

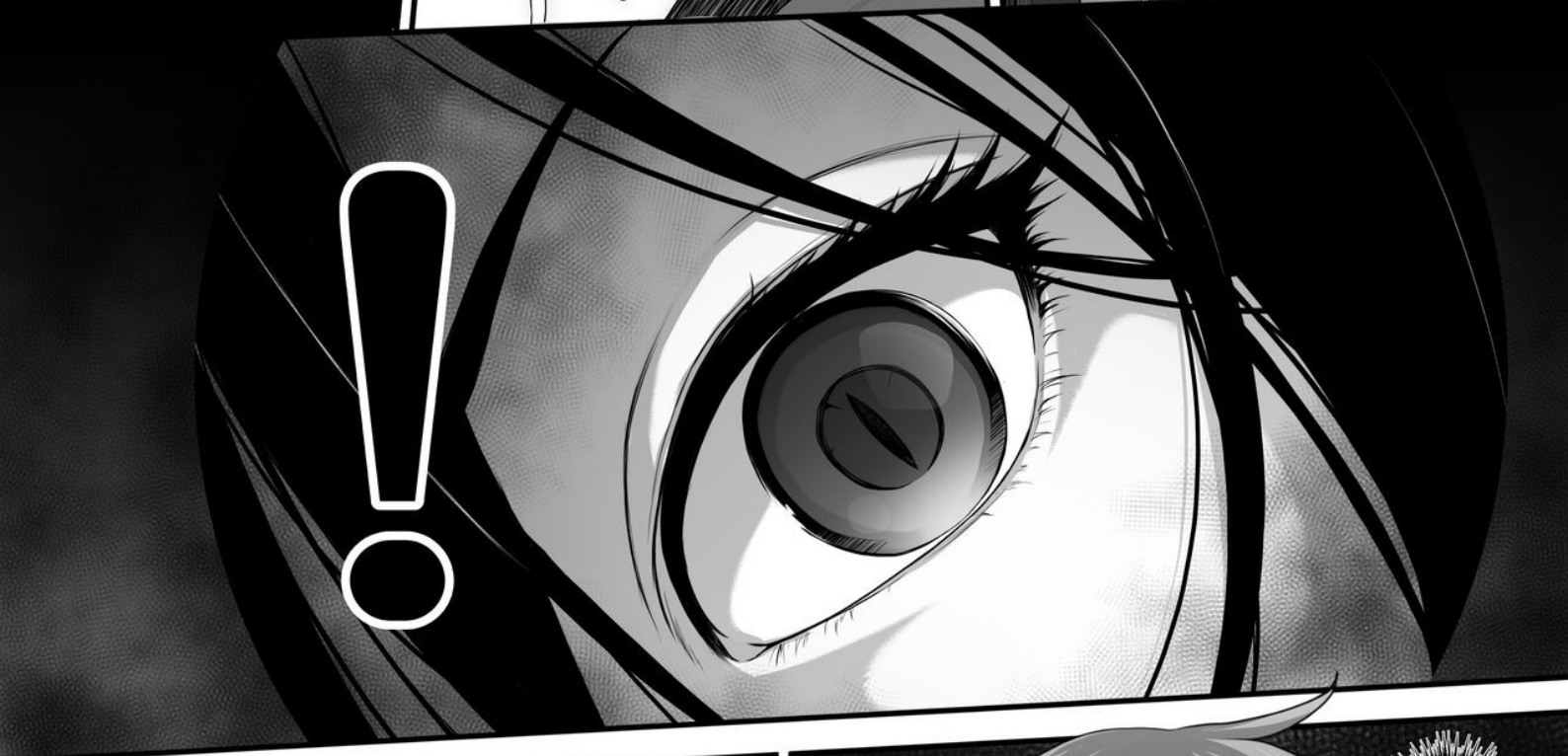
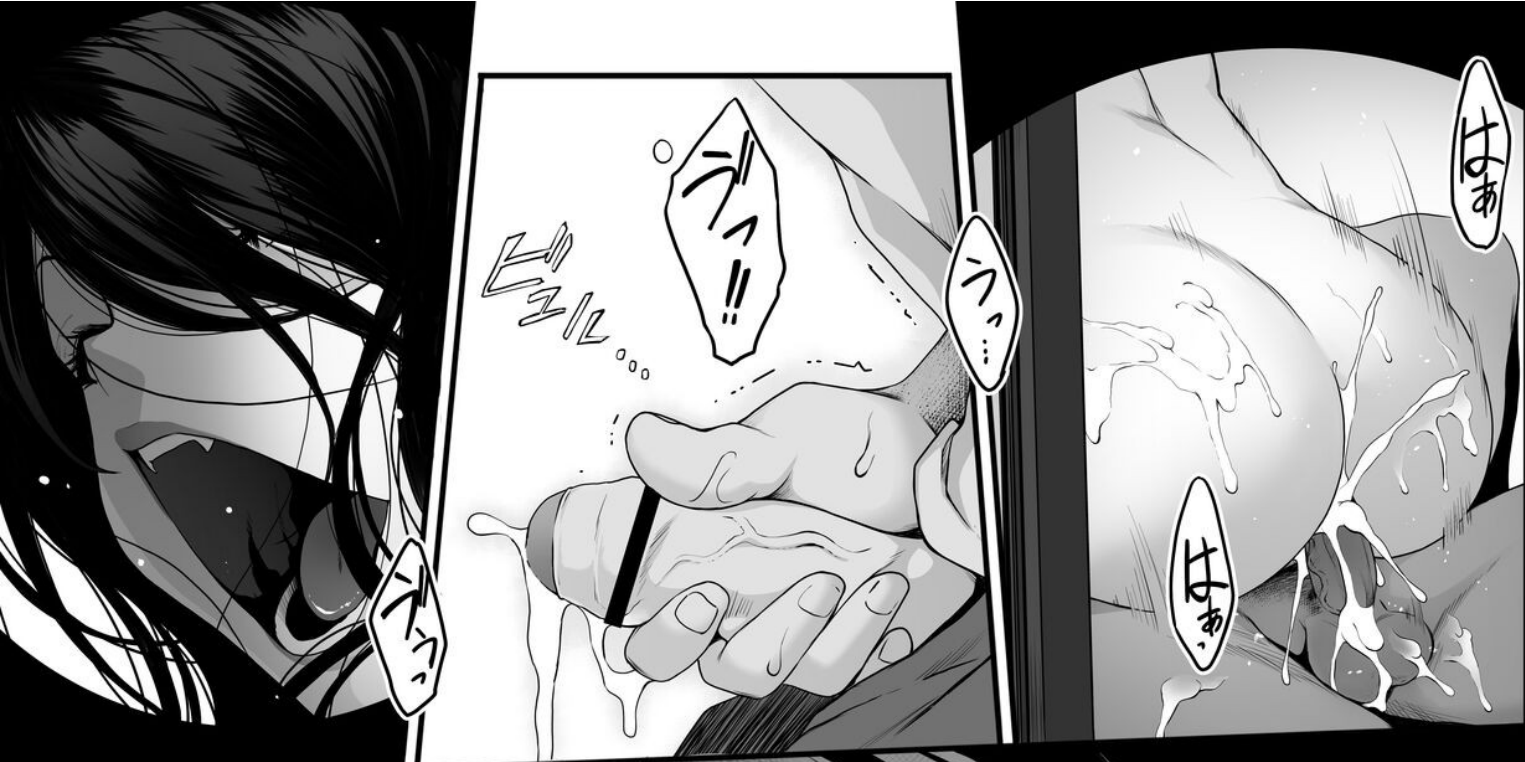
うん

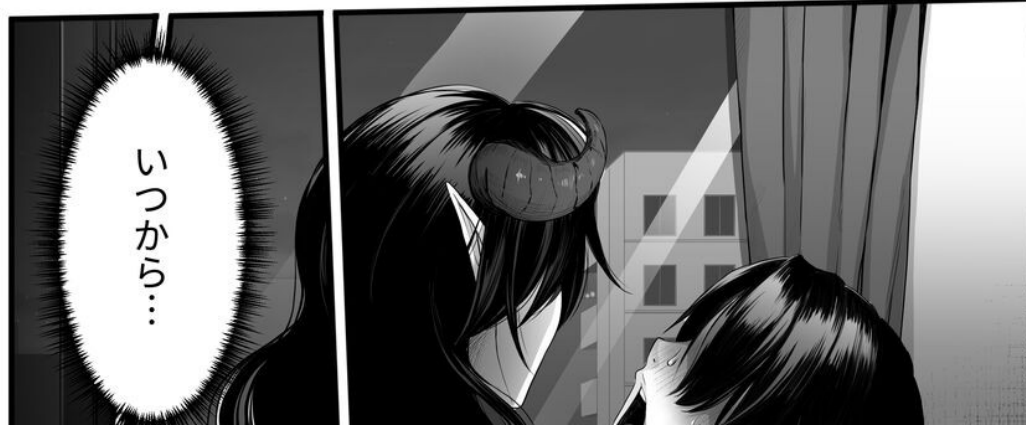
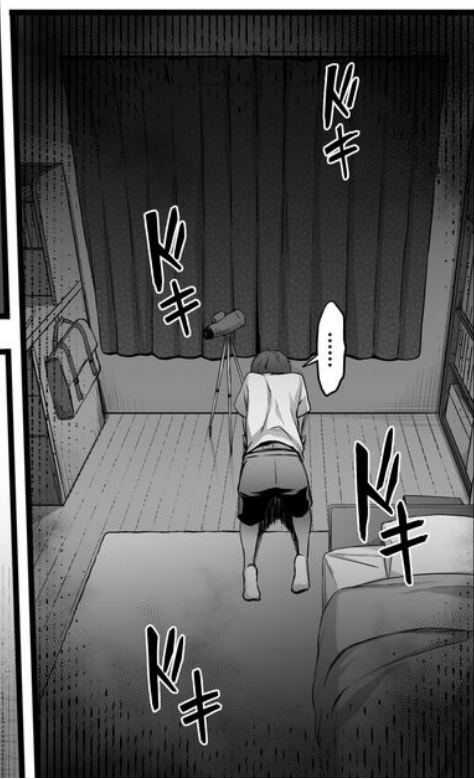
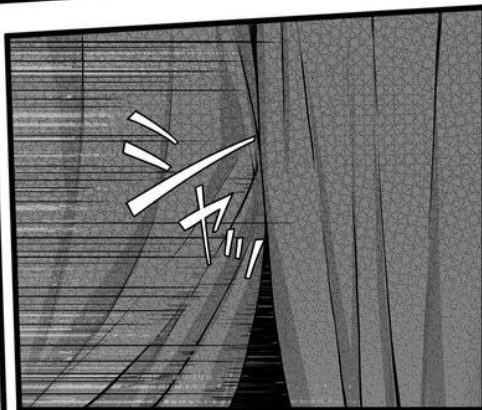
うん

うん

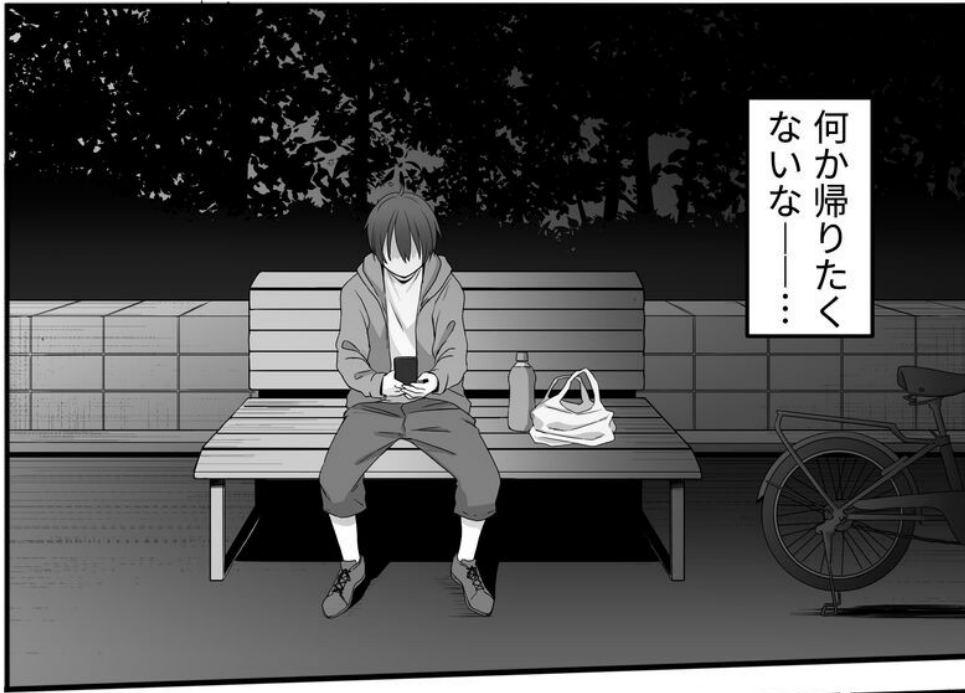
うん

うん















うっ

むぎゅ



昨日の男の
顔覚えてる
でしょ？

でろ...



ちよっ!!

ちよっと待って
くださ...

あなたセンス
あるみたい
だから

少し私の遊びに
つきあって♡

ズ
ニ
ッ



ズ
ニ
ッ



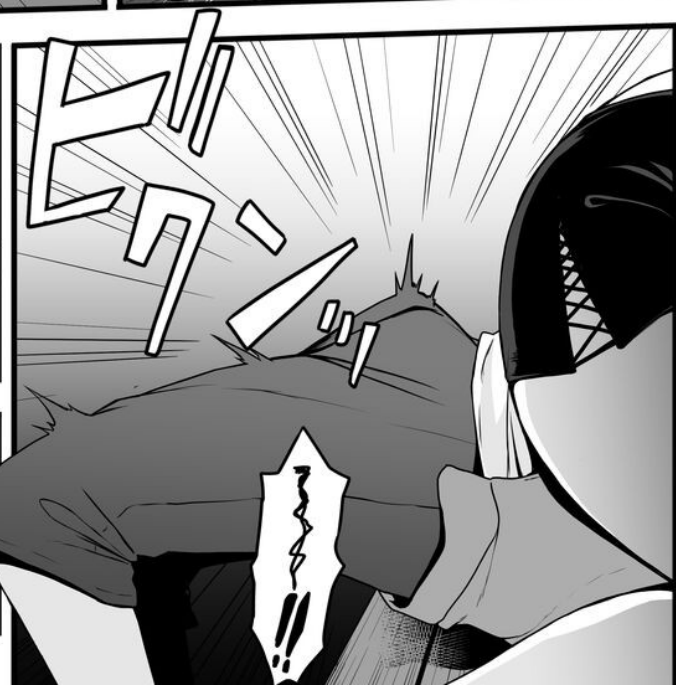
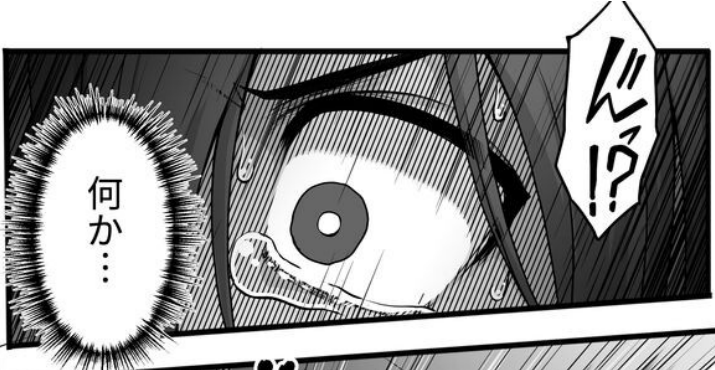
あ?

あなたにも
あんな顔
させてあげる♡

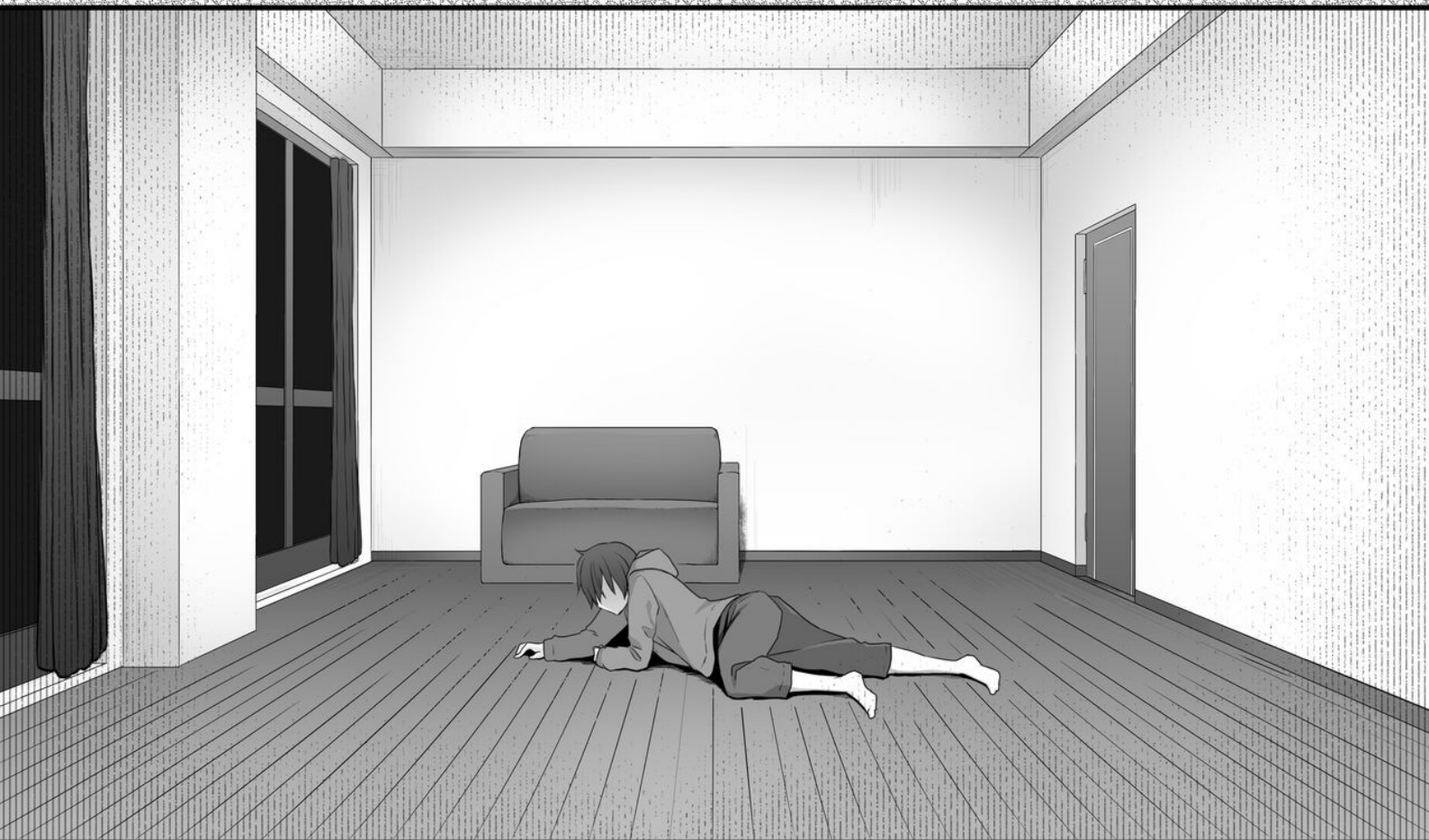


ん

ん









あんまり
キヤーキヤー
騒いでると

全部食べちゃうわよ♡

うわあ!!

あらあ?

カリ



余計な物
見ちゃったね

あゝあ…



ここは私達の
狩場…

極上の快楽と
引き換えに
性を搾取する…



でも
大丈夫よ…

ちゃんとお家に
帰してあげる…



その代り
私のお遊びに
しっかり付き合っ
てね♥



ハァ

ハァ

あ

ハァ

ハァ







ほら
見て見て♡

今からこれが
お尻に入ってくんだよ♡



よいしょ♡

そんなの
入れたら
壊れる…

ゆるして…



入れたら
気持ちいいよ♡





外に出しちゃったのは
いただけないわね…

ポコ
ポコ
ひ!?
フ?

今度は
コレ♡
ぱあ〜

すごいよ
コレは♡
あ?

人間のマンコなんか
目じゃないんだから♡
ハッ
ハッ
ハッ

チンポしごき
専用の搾精器官…

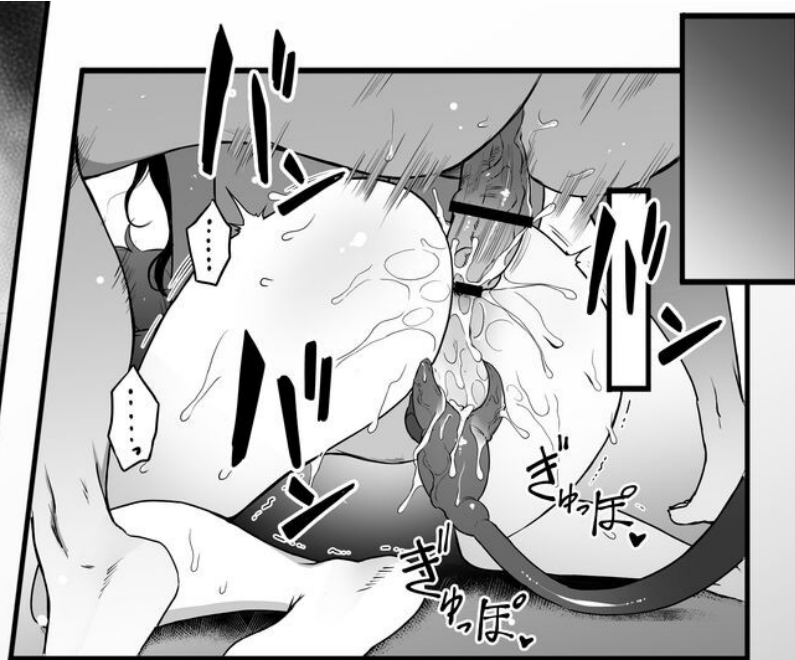
たくさん
絞ってあげる
からね♡





出が悪くなつて
来たよ

あれ？



お願いします...

ゆるして...

ブル



ゆるす？



うっ...

ううっ

ガク

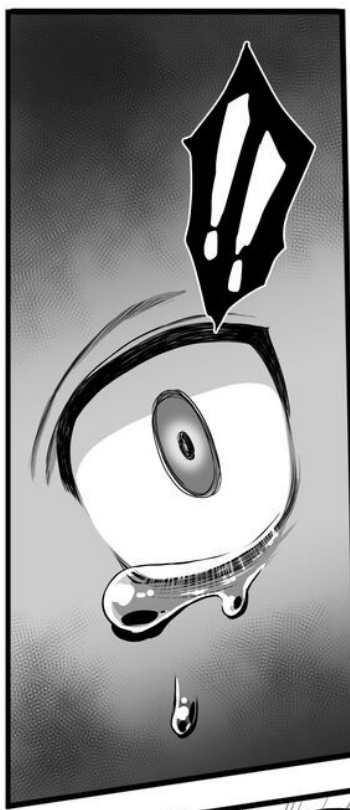
ガク

ゴッ

それじゃ
私が悪物みたいじゃない

こんなに気持ちよく
してあげたのに...





はい...

チュッ

卒業
おめでと〜♡

はっ

あゝ
かわいっ♡

このまま
全部食べちゃいたい♡







そろそろ
さよならだけど...

中々
楽しかったよ♥

ちゃんと帰して
あげるから!:

約束通り:



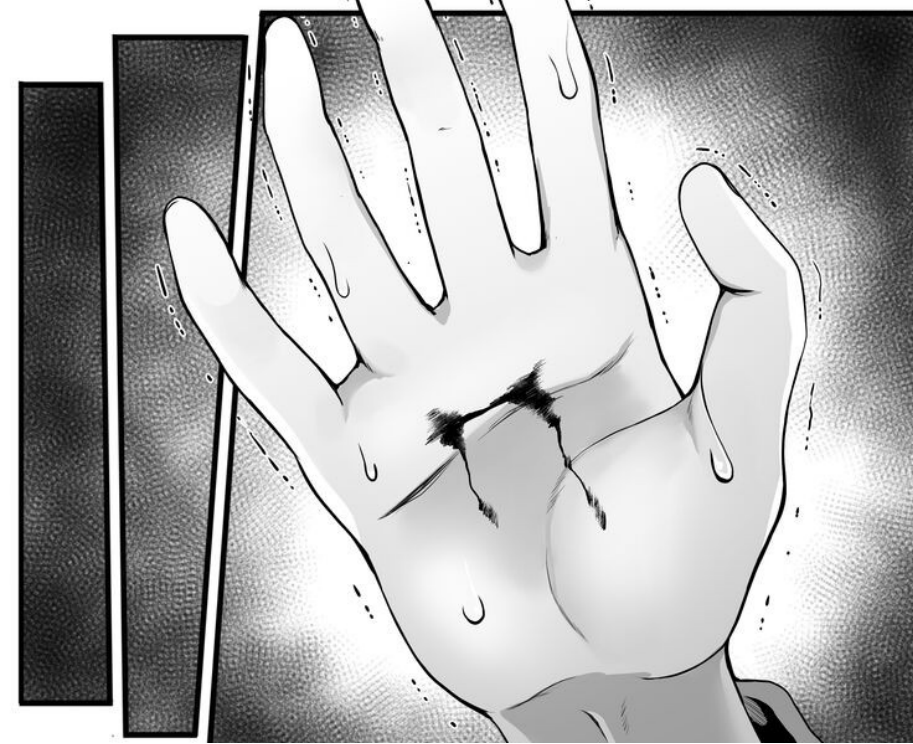
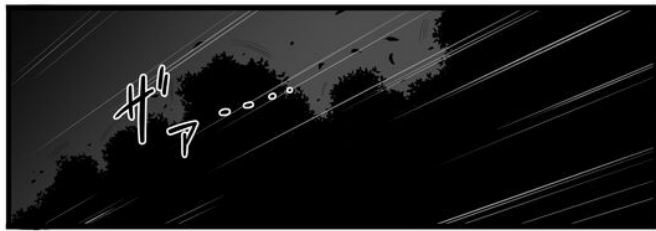
私の事
忘れない
ように!:

思い出の
印つけといて
あげる♥

ふわ...



それじゃ
またいつか:



あれ以来あの部屋に
人の気配はなく

すべて夢だったように
思えてくる…

だけど
あれはけっして
夢じゃない…

僕が覗きをしていた
頃と同じ時間――

あの女の視線を
感じているん
だから――…

いつになったら
連れて行ってもらえる
のだろう――…

あの人の世界へ――…